

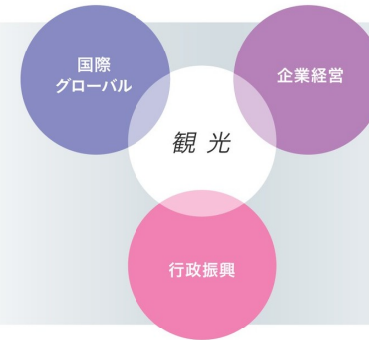
Department of Tourism Design

観光デザイン学科

「観光」の力で
日本を元気にできる
人を育てる。



Field of study 学びのフィールド



観光の視点から国内外の
民間・公的機関における経営と
マーケティング戦略を学び、
地域活性化につなげる

Feature 学科の特徴

観光だけでなく
ジェンダーや
多様性についても深く学ぶ

「将来、観光業に携わりたい」、「日本を地域から元気にしたい」という意思を持つ学生にとって、女性が観光業界で働くことの意味を学び、実務的な知識や技術の習得を目指す学科です。

豊富な実習機会を
設けて将来の
可能性を広げる

2年次の必修科目として観光に関係する企業・団体・自治体などでの学外実習を実施。企業と自治体の地域連携プロジェクトにも参加しています。

観光デザイン能力に
欠かせない
3つの力を身に付ける

観光事業を実現する「観光デザイン能力」には、「ホスピタリティ能力」、「マネジメント能力」、「発掘発信能力」が必要と考え、それぞれの能力を身に付けるためのカリキュラムを用意しています。

観光デザイン学科「卒業論文・卒業研究」タイトル(2022年度一部抜粋)

- アニメが持つ力とアニメツーリズムの持続可能性
- アニメ聖地巡礼における観光地・観光行動に関する比較研究
- 出産による仕事への影響—観光分野での女性活躍の現状から—
- 「こけ女」の誕生—伝説こけしにまつわる近年の観光行動とは—
- 温泉と入れ墨—受容と拒否の狭間で揺れる観光地—
- 日本におけるLRT導入の条件分析
- ホテルの経営—プリンスホテルはアセットライト戦略を行うのか—
- コロナ禍の大規模イベントの変化—東京ドームを事例とした今後の大規模イベント会場のあり方—
- 西武グループ創業者堤康次郎と堤義明の観光開発
- LCCの経営

観光デザイン学科
ホームページは
こちら



Curriculum カリキュラムの概要

学びのステップ	1年次	2年次	3年次	4年次
	幅広い教養を身に付ける と共に、学科での基礎を学ぶ	学外実習を通して 社会への目を開かせる	専門的な学びを深め 実践力を高める	専門性を高め、 学びの集大成を表現する
基礎科目	観光学入門 観光デザイン入門 経営学入門 観光社会学 観光人類学 観光地理学 観光経済学 観光ランドデザイン 観光経営論 比較観光産業論 観光交通論 宿泊産業論 観光と情報社会		【グローバルツーリズム】 グローバルツーリズム 各国観光事情 観光メディア論 ホスピタリティデザイン グローバル観光デザイン 航空産業論 旅行産業論 コンベンション管理(MICE) 観光法規・倫理 観光とミナト	【観光マネジメント】 経営財務論 事業構想論 観光財務論 観光マーケティング 観光とリスク 交通経営論 観光調査論 観光デザイナー論 ホテルマネジメント リゾート経営論
演習		基礎ゼミナール(観光)	観光デザイナー・特殊演習 観光国家資格取得特殊演習B	観光デザイナー・特殊演習 観光国家資格取得特殊演習B
共通専門科目	【講義】 むさしの学 人口学 社会調査入門 社会をデザインする女性たち 【特殊演習】 観光国家資格取得特殊演習A		キャビンアテンダント(CA)実習 ホテルマネジャー・女将実習	観光デザイン演習ⅠA 観光デザイン演習ⅠB
観光コミュニケーション学部			卒業論文	卒業論文・卒業研究
観光デザイン学科			【講義】 ぶんきょう学 NPO・NGO論 取材学 イベント・コンベンション論	【特殊演習】 プライダトル・コーディネート特殊演習 【実習】 観光コミュニケーションデザイン実践

※このカリキュラムは2023年度現在の教育課程に基づくものです。

Course model 履修モデル

幅広い将来の進路に合わせて、3つの履修モデルを設定しています。

グローバル分野

国内外からの観光客をおもてなしする

【履修科目例】

- グローバル観光デザイン
- 旅行産業論
- 観光とミナト
- 世界遺産研究
- グローバルツーリズム

【グローバルツーリズム】を履修した学生の声
観光庁が推進している国際観光政策を中心に、国際観光の動向やインパウンドの誘致活動、日本人が海外に旅行をするアウトパウンドの現状など、観光の基礎知識を学びます。

マネジメント分野

マネジメント能力を活かし
観光業を発展させる

【履修科目例】

- 観光財務論
- 観光とリスク
- 観光とミナト
- 観光デザイナー論
- 観光ランドデザイン

【観光ランドデザイン】を履修した学生の声
観光庁や自治体の政策に関する知識を理解し、観光をデザインする力を養う授業です。地方で観光に携わる方が授業で話してくれる機会もあり、楽しく観光の知識を増やせます。

観光振興分野

地域の魅力を発信して、
広く社会に発信する

【履修科目例】

- 祭りと文化
- 温泉と保養
- ヘリテジツーリズム
- 東京観光デザイン
- 観光人類学

【観光人類学】を履修した学生の声
沖縄やハワイなど、地域ごとの特徴や宗教、文化の違いなどを歴史を振り返りながら比較しました。観光というものを幅広く捉える方法を学ぶことが出来る授業ですよ。

Student's Voice 学生の声

ずっと憧れていたCAという職業。

インターンシップなど多くの実践的な学びを経て、

自分の夢へと一歩ずつ近づいています。

M.M. さん

観光デザイン学科3年 千葉県日出学園高等学校出身

幼い頃から空港で働く女性に憧れがあり、「航空」「CA」「国際交流」「外国語」などのキーワードから大学を探しました。さまざまな大学がある中で、本学科はインターンシップなど実際に現場に出て学ぶことができる機会があることはもちろん、キャビンアテンダント(CA)実習やホテルマネジャー・女将実習といった特殊演習がカリキュラムに組み込まれているところに魅力を感じ、「ここで学びたい!」と進学を決めました。

特に印象に残っている授業は、将来の夢につながるCA実習です。接客従事者としてのマナーや言葉遣い、CS(顧客満足度)向上について学び、さらにCAとして活躍されていた経験を持つ講師の方から、現場でのさまざまなお話を伺えたことは、とても貴重な経験になりました。

3年次の時間割(例)

	月	火	水	木	金	土
1限	観光デザイン演習ⅠA	国際法				
2限				観光とミナト	刑事法	
3限		観光メディア論		都市の社会学(芸術と社会)		
4限				キャビンアテンダント(CA)実習	総合科目(芸術と社会)	
5限		テーマで学ぶ英語(観光Ⅰ)		ホテルマネジメント	国際経済	



Pick up 授業紹介

人々を魅了するテーマパークの“構造”を学ぶ

テーマパーク

磯貝 政弘 教授【研究分野】観光マーケティング

ディズニーランドを中心にテーマパークの歴史をたどり、その魅力の“構造”を学びます。さらに、テーマパークの施設、アトラクションの構造、運営方法や経営手法などを参考に計画、運営される商業施設や観光地、観光施設が世界中に広がっていることについて、具体的な事例によって検討し、私たちにどのような影響を及ぼそうとしているのかを考えます。

スマホが「観光」に与える影響を考える

観光メディア論

中村 仁 准教授【研究分野】観光メディア論、社会情報学

この科目では観光とメディアとの関係を学びます。現代では観光地にスマートフォンを持って行き、常に「ネットが使える」状態で観光することが一般的です。これを踏まえて、テレビや雑誌などのこれまでのメディアに加え、インターネットやスマートフォンアプリなどの新しいメディアを例として、それが観光にどう影響しているか、実体験を踏まえて学びます。